

## ● これまでの「都立高校改革推進計画」

- ▶ 生徒の多様性に対応した弾力的な教育の展開により、都民に信頼される魅力ある都立高校を実現

計画期間 : 平成9～23年度

## ● これまでの取組

- ▶ 生徒の多様化に対応し、施設・設備や制度などの教育条件を整備

新しいタイプの高校の設置 (中高一貫教育校、チャレンジスクールなど)

学区の撤廃などの入学者選抜制度の改善

都立高校の規模と配置の適正化 (少子化にあわせた見直しと教育条件の改善)

## ● 改革を終えた現状と課題

- ▶ 取組による一定の成果

- ◆ 中途退学率が低下 (「全日制」平成9年度 3.6% → 平成22年度 1.6%)

- ◆ 都立高校入学者選抜の倍率回復、入学辞退率の減少

- ▶ 明らかになった課題

- ◆ 個々の生徒に着目すると、一人一人の能力を十分に伸ばしきれていない実態

- ◆ 未だ多くの中途退学者が存在し、その状況も学校ごとに大きな差異

- ◆ 若者の規範意識の低下や内向き志向などの意識の変化

- ▶ 我が国の高等学校に係る近年の動向

- ◆ 教育基本法の改正 (平成18年12月)

- ◆ 高等学校学習指導要領の改訂 (平成21年3月)

## ● 新しい都立高校改革の必要性

- ▶ 教育基本法の改正や学習指導要領の改訂の趣旨を踏まえながら、都民の期待に応えるためには、計画的に課題を解決する必要がある。

## ■ 新しい「都立高校改革推進計画」

**目的** 教育基本法の理念を踏まえ、真に社会人として自立した人間に育成

目的を具現化するために、以下の5つの目標を設定

### 目標Ⅰ 社会的自立の基盤となる力の確立

自立に必要な知・徳・体を育成し、都立高校卒業時までには、社会人として必要な力を着実に身に付けさせます。

### 目標Ⅱ 変化する社会の中での次代を担う人間の育成

現在の日本社会が直面する様々な課題の中で、職業的自立に必要な力を育成し、グローバル社会で活躍する人間を輩出します。

### 目標Ⅲ 生徒の育成を担う教員の資質・能力と学校の経営力の向上

プロ意識を涵養し、高い専門性と優れた指導力を備えた教員を育て、校長のリーダーシップの下、一丸となって生徒を育成する学校にします。

### 目標Ⅳ 生徒一人一人の能力を最大限に伸ばす学校づくりの推進

課程、学科やタイプに応じ、生徒の能力を伸ばす教育実践の場を提供します。

### 目標Ⅴ 質の高い教育を支える教育諸条件の整備

入学者選抜制度の改善、ICT環境の充実、施設・設備の整備、就学機会の提供など、質の高い教育を支える様々な条件を着実に整備します。

### 目標を達成するための基本的な考え方

生徒一人一人の潜在能力を顕在化し伸ばす教育を実践

目標を達成するための具体的な改革の方向性 (施策) やそれを実行する事業を計画的に実施

## ■ 都立高校改革推進計画と実施計画

- ・今後の都立高校改革の基本的な方向を示すものとして、平成24年度を初年度とし、平成33年度までの10年の長期計画となる都立高校改革推進計画を策定

- ・長期計画の実現に向けた具体的な計画として実施計画を3～4年ごとに策定

第一次実施計画	第二次実施計画	第三次実施計画
平成24年度～27年度	平成28年度～30年度	平成31年度～33年度

# 都立高校改革推進計画の主な施策と取組

## ■ 目標Ⅰ 社会的自立の基盤となる力の確立 ■

学校の設置目的に応じて修得すべき学力水準を定め、到達するまで繰り返し指導することで、生徒一人一人の学力を伸ばし、卒業までに確実に身に付けさせます。

「学校の設置目的に応じた学力の向上」

【主な取組】 学力水準となる「都立高校学カスタンダード」に基づく学習指導など 15ページ

実験や観察の拡充や、研究機関との連携により、理数好きの生徒の裾野を広げるとともに才能を伸ばすことで、科学技術立国・日本を担う人間を輩出します。

「理数教育の充実」

【主な取組】 指導方法等の研究・開発、科学に関する各種コンテストへの挑戦など 16ページ

消防庁等関係機関の協力を得て、災害時支援活動の疑似体験や、宿泊訓練などの防災教育を行い、世のため人のために尽くす社会貢献意欲と実践力をもつ生徒を育成します。

「社会貢献意識とその実践力の育成」

【主な取組】 都立高校防災教育推進校の指定、都立高校防災活動支援隊の結成など 19ページ

都独自の教材による道徳教育や、世代や学校種を越えた異年齢交流等を通じて、道徳性を高めるとともに、社会生活を送る上で直面する様々な課題に対応できる力を育成します。

「道徳教育の推進」

【主な取組】 都独自の道徳教材の作成と活用などによる道徳教育の実践 20ページ

運動量の確保や質の高い体育の授業の展開、外部人材の効果的な活用などにより、社会で生き抜くための基盤となる、たくましい体力や気力を身に付けさせます。

「基礎体力の向上」

【主な取組】 体力・気力を鍛錬する総合的な基礎体力向上策の推進 23ページ

## ■ 目標Ⅱ 変化する社会の中での次代を担う人間の育成 ■

キャリア科目の導入や、職業についての体験的な学習を通じ、自立し将来の社会を支えるタックス・ペイヤーとして必要な意欲や能力を身に付けさせます。

「キャリア教育の推進」

【主な取組】 普通科高校での系統的なキャリア教育の実施 27ページ  
企業やNPOと連携した教育プログラムの実施 28ページ

公費による海外留学や海外の大学進学を目指す教育により、広い視野と挑戦意欲を育て、世界に伍して活躍し、日本をけん引する次代のリーダーを都立高校から輩出します。

「次代を担うリーダーの育成」

【主な取組】 公費による海外留学プログラム「次世代リーダー育成道場」の実施 30ページ  
国際バカロレア認定校を目指した外国語教育プログラムの実施 30ページ

## ■ 目標Ⅲ 生徒の育成を担う教員の資質・能力と

### 学校の経営力の向上 ■

高い専門性と優れた指導力をもつ教員の力を活用し、教員全体の「プロ意識」と指導力を向上させ、生徒一人一人の力を伸ばそうとする強い熱意をもった教員を育てます。

「教員の『プロ意識』の涵養<sup>かん</sup>」

【主な取組】 専門性の高い教員の指導力を活用する仕組みの導入など 35ページ

教員の組織人としての意識を高揚し、校長の強いリーダーシップの下、一丸となって生徒を育成していく学校にします。

「校長による自律的経営体制の強化」

【主な取組】 職層別執務ガイドラインなどの組織マネジメントモデルの策定など 42ページ

## ■ 目標Ⅳ 生徒一人一人の能力を最大限に伸ばす

### 学校づくりの推進 ■

将来の日本のリーダーとなり得る高い資質をもった生徒に対し、国家や社会に対する責任と使命を自覚させるとともに、思考力、判断力、表現力を鍛え、難関大学への進学希望も実現させます。

「進学指導の充実」

【主な取組】 進学指導重点校等における進学対策の充実など 49ページ

課題を抱えた生徒が多数在籍している高校において、基礎学力や社会性などの自立に必要な力を、責任をもって身に付けさせてから卒業させる仕組みを構築します。

「責任をもって生徒を卒業させる仕組みづくり」

【主な取組】 中学校との連携や普通科における職業教育の導入の検討など 51ページ

専門高校において、社会が求める知識や技術・技能を身に付けさせ、ものづくりなどの東京の産業を支える人間を輩出します。

「生徒の技術・技能の習得」

【主な取組】 身に付けるべき技術・技能を明示し、習得させる取組の実施など 53ページ

## ■ 目標Ⅴ 質の高い教育を支える教育諸条件の整備 ■

高校への進学を希望する意欲と熱意のある生徒の就学機会を確保します。

「就学対策の推進」

【主な取組】 生徒の動向などを踏まえた適切な募集枠の設定 73ページ